

いずみ



平成29年5月相談件数

527件



(前月比: △ 21件)

(前年同月比: △ 108件)

掲載
内容

- 夏休み小学生向け講座のご案内
- あなたの身近にも潜んでいる?！夏の食中毒にご注意!
- TOPICS「食中毒」/相談員の部屋「架空請求の多様な手口」
- 契約した会社が倒産?! ~最近多い相談~
- ちばし消費者応援団(団体会員)活動紹介 vol.1 1
「特定非営利活動法人ハロハロ」



なつやす

夏休みの自由研究にオススメ!



しょうがくせいむ しょうがくせいむ しょうがくせいむ
小学生向け講座 受講者募集!

かね お金ってたいせつなの?

かね かね かね
- お金のしくみと買い物 -

かね かね かね
お金の仕組みや大切さ、
みせ かね かね
お店で買い物をするとき
き
気をつけることなどを
たの かな
楽しく学べます。

日 時: 7月28日(金) 9:30~11:30

対 象: 千葉市在住の小学校1~3年生(保護者同伴)

定 員: 30人(多数の場合抽選)

場 所: 消費生活センター(中央区弁天1-25-1暮らしのプラザ内)

申込方法: 往復はがき又は電子申請(インターネット)にてお申し込みください。

7月13日(木)必着。

<往復はがき> 児童の氏名(フリガナ)・住所・電話番号・学年と、保護者の参加人数を明記して、消費生活センター(〒260-0045中央区弁天1-25-1)へ。

<電子申請> 千葉市消費生活センターのホームページから、お申し込み専用ページへ。必要事項を入力。

千葉市 講座・講演

検索



千葉市消費生活センターって、なに?どこにあるの?

千葉市消費生活センターは、千葉市役所の一部です。

商品(もの)やサービス(こと)に関する相談ができたり、情報をお知らせしたりしています。お気軽にご利用ください。



所在地: 中央区弁天1-25-1

アクセス: JR千葉駅西改札を出て北口から徒歩約8分

京成千葉線新千葉駅から徒歩約11分

千葉都市モノレール千葉駅から徒歩約12分

開館時間は平日8:30~17:30(12月29日~1月3日を除く)



あなたの身近にも潜んでいる?! 夏の食中毒にご注意!



暑い季節がやってきました! 気温や湿度が高くなる夏場(6月~8月)は、食中毒の原因となる細菌にとっても増殖が活発になる季節で、細菌を原因とする食中毒が多く発生しています。

今回は、**食中毒の基礎知識**と、**予防の方法**、**食中毒が疑われるときの対応**などをご紹介します。

食中毒の基礎知識

1 食中毒を引き起こす原因はなに?

食中毒は、「細菌」と「ウイルス」が主な原因となって起こります。

「細菌」一定の温度や湿度があると食べ物の中で増殖します。私たちがその食べ物を食べることで食中毒を引き起こします。細菌性食中毒は、夏に多く発生します。

「ウイルス」低温や乾燥した環境中で長く生存します。食べ物の中では増殖しませんが、私たちの体の中に入って腸管内で増殖し、食中毒を引き起こします。ウイルス性食中毒は、冬に多く発生します。

「細菌」や「ウイルス」以外にも、さまざまな物質が原因となって、食中毒は一年中発生しています。

2 どうやって体の中に入るの?

肉や魚などの食材や、いろいろなものに触れる自分の手に、細菌やウイルスが付着していることがあります。

きれいにしている台所でも、細菌やウイルスがまったくいないとは限りません。

私たちの周りのいたるところに細菌やウイルスは存在しているので、気づかないうちに体の中に入ってしまいます。



食器用スポンジやふきん、シンク、まな板などは、細菌が付着・増殖したり、ウイルスが付着しやすい場所と言われています。

(政府広報オンラインホームページから引用)

細菌性食中毒の予防の原則

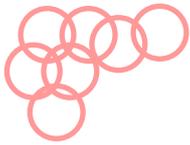
特に夏場に食中毒を引き起こす原因となる細菌は、「つけない」「増やさない」「やっつける」が原則!

つけない 手や調理器具を介して、生の肉や魚・卵などと加熱しない野菜などの食品を接触させない!

増やさない 低温で保存し、細菌が増殖しないうちに、早めに食べる!

やっつける 加熱して食べる! 調理器具も洗剤で洗ってから熱湯殺菌すると効果的。

夏場に多く食中毒を引き起こす原因となる「細菌」の例			
名前	カンピロバクター	黄色ブドウ球菌	腸炎ビブリオ
いるところ	牛や豚、鶏、猫や犬などの腸内	自然界に広く分布。人の皮膚やのどにも	海に生息。魚介類や魚介加工品に付着
発症の契機	付着した肉を生や加熱不十分で食す	汚染された食物を食す	付着したまま生や加熱不十分で食す
代表的な症状	吐き気・腹痛・水のような下痢	3時間前後で急激に嘔吐や下痢など	腹痛・水のような下痢、発熱、嘔吐



もう一度確認しましょう！正しい手の洗い方！

あなたはきちんと洗えていますか？



①流水でよく手を濡らした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。



②手の甲を伸ばすようにこすります。



③指先・爪の間を念入りにこすります。指の間もこすります。



④親指と手のひらをねじり洗います。



⑤手首も忘れずに洗います。



⑥十分に水で流し、清潔なタオルなどでふき取って乾かします。



子育て中の方は、小さいころからの習慣づけを心がけましょう。

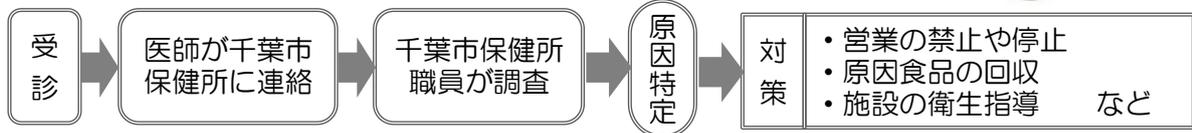


もしかして、食中毒！？と思ったら

嘔吐や下痢の症状は、原因物質を排除しようという体の防御反応です。そのため、自己判断で市販の下痢止めなどの薬をむやみに服用しないようにしましょう。症状が急変することもありますので、早めに医師の診断を受けましょう。

医師の診断を受けることで、自らの体を守るのはもとより、他の人の安全につながります。

(イメージ図)



消費者の行動が社会を変えることがあるのです！

商品やサービスに関する疑問があるときは、消費生活センターへ相談を！



- 電話相談（月～土 9:00～16:30）
043-207-3000
- 来所相談（月～金 9:00～16:30）
千葉市消費生活センター2階
※電話・来所は祝日および12月29日～1月3日を除く
- メール相談（24時間受付）
千葉市 インターネット 消費生活相談 検索



お気軽にご相談ください！

TOPICS

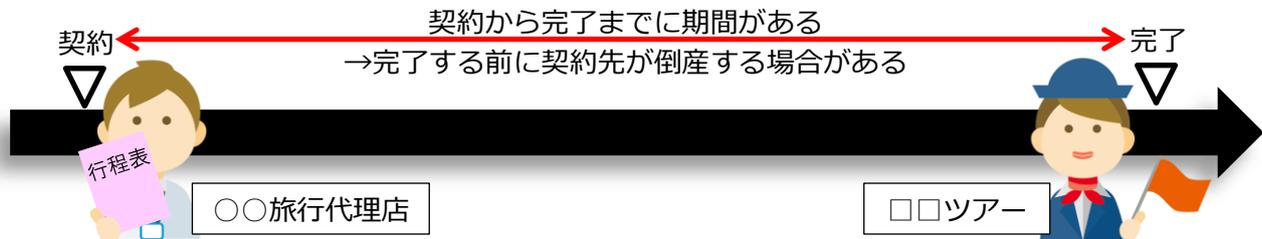
最近、芸能人が食中毒になったことで、寄生虫「アニサキス」が話題になりました。食中毒にもさまざまな原因があり、寄生虫のほか、「毒きのこ」や「ふぐ毒」による被害も、食中毒に含まれます。厚生労働省の統計では、平成28年の食中毒患者は約2万人にのぼったということです。忙しい毎日、「食」に意識を向ける機会が少ないかもしれません。意識を高く持って食中毒を防ぐとともに、健康被害や生活習慣病のない、健康な生活を送りましょう。

＜相談員の部屋＞ハガキやインターネットによる架空請求は、連日報道されていますが、被害は後を絶ちません。お金のやり取りは、直接手渡させたり、ATMで振り込ませたりするほか、ここ数年はコンビニ等でサーバ型と呼ばれるプリペイドカードを買わせ、その番号を伝えさせるといった手口も報告されています。サーバ型プリペイドカードは、カードが手元になくても番号さえあれば使用できるのです。▽身に覚えのない請求について、プリペイドカードでの支払いを求められたら、架空請求を疑いましょう。また、プリペイドカードの番号を伝えてしまっても、早急にカードの発行会社に連絡をすれば、被害を食い止められる場合もあります。

契約した会社が倒産？！ すでに支払ったお金は、どうなるの？

旅行会社やエステティックサロンの倒産が報道され、
これに関する多くの相談が寄せられています。

旅行は事前に支払いをすることが多く、エステは複数回の施術を受けるコースを契約することが一般的で、どちらもサービス提供が完了するまでにある程度の期間があるという点で共通しています。



一般的に、事業者が倒産し、破産手続きが開始された場合、事業者の資産は破産管財人（弁護士）の管理下に置かれ、**消費者が事業者に返金を求めても直接払い戻されることはありません。**

契約者の代金は、「一般債権」の扱いで清算配当を待つこととなりますが、「一般債権」は、「優先債権」（税金や従業員の給料等）の支払いが終わった後の資金で分配されるため、現実的には**配当はほとんど期待できません。**

契約先が倒産してしまった後で、すでに支払った全額が返ってくるのは非常に難しいので、契約をする前に、特に次のポイントについて気を付けましょう。

気を付けたい ポイント

- 契約期間が長期になるものは、前払いにリスクがあることを認識しましょう。
- 無理なく利用できる範囲で、購入回数や金額を慎重に検討してから契約しましょう。
- 契約に関する書類は保管しておきましょう。
- 契約先が、各業種の協会に登録している事業者かどうか、事前に確認しましょう。
※各協会への登録がひとつの信頼性に繋がります。登録があれば倒産しないわけではありません。
- 前払いの商品を「お得」と執拗に勧めてくる裏には、資金繰りの厳しさがあることも…。



ちばし消費者応援団（団体会員）活動紹介 vol.1 1

特定非営利活動法人ハロハロ

特定非営利活動法人ハロハロは、人づくり・まちづくりを行う団体です。その中に、フェアトレードを千葉に広げたいという想いを同じくする人々や団体が集う「フェアトレードちば」グループがあります。

活動としては、体験型ワークショップやお話会、祭典“フェアトレードフェスタちば”（5月・千葉市）などを開催し、消費購入を通して千葉と世界のまちづくりを行っています。



▶フェアトレードフェスタちば 2017の様子



フェアトレードとは

世界の貧困・環境問題の解決のために作る人の権利や環境を大切に考えた公平な貿易。

日常のお買物で人と環境について考え、フェアトレードを選ぶことで、よりよい社会の実現を目指します。